

# 春日山城跡（上越市）

築城年代：南北朝時代、築城者：上杉氏

「義と筋目」の「越後の龍」、上杉謙信の居城である春日山城跡/「現在地」の春日山神社下から春日山神社→謙信銅像→御屋敷→千貫門→直江屋敷→お花畑→毘沙門堂・諏訪堂・護摩堂→本丸・天守台→大井戸→鐘楼→上杉景勝屋敷→御成街道→柿崎屋敷→二ノ丸→三ノ丸・米蔵・上杉三郎景虎屋敷→馬場→相撲場→林泉寺と進んでみよう/これは東側から見た春日山城跡の縄張図



前方の山に春日山城跡が展開する/東側から見たところ

 [video](#)



前方の駐車場の所が春日山神社下/そこから急激な階段を登ると上杉謙信を祀る春日山神社がある





「史蹟 春日山城趾」と記された標柱が立つ



ここが春日山神社

 [video](#)



「春日山神社」とある



拝殿

 video





切妻の向拝





左手から見たところ



右手から見たところ/右奥が本殿

 [video](#)



棟持柱が立つ拝殿



本殿も同様



向拝側面



神輿殿



北海稻荷神社





境内から振り返って鳥居を見たところ



さて、これが「謙信銅像」

 video



イヤー、恐れ入ります！



足元には数々の説明板や標柱が立つ





史蹟  
春日山城跡

春日山神社

鎌倉時代  
遺跡

安土  
市



上杉謙信公うえすぎけんしんこうの居城きよじょうとして知られる春日山城かすがやまじょうは、今から約六〇〇年程前の南北朝時代なんぼくちように築かれたといわれており、越後府中えちごふちゅう（直江津なおえつ）を守る拠点であった。

その後、謙信公の父為景ためかげ・謙信けんしん・景勝かげかつの三代にわたり普請ふしんに努め、現在見られる大城郭だいじょうかくになったと考えられている。

春日山城の特徴は、標高一八〇メートルの本丸跡から山裾まで連続する屋敷跡群と、裾野に巡らされた総延長一二〇〇メートルの総構えけんもつぼり（通称監物堀）である。

関東管領として、関東・北陸に覇はを唱えた戦国大名の居城にふさわしい大城郭といえる。

## 謙信公銅像

上越市内を見下ろす謙信公の銅像は、昭和四十四年に滝川美一によって制作された。

像高三〇五センチメートル、重量約八〇〇キログラム





劣化していて良く読めない

山城跡

説明

山城跡の北側に遺構のある春日

山上にはあり、春日(謙信)の

居城地である。

本丸を築き、二の丸、三の丸を

その下に築き、二の丸を重ねて比

隣に勢成す。

頂上は烽火台、眺望に富み

附近の居城を、常に監視するこ

とが出来た。

本丸趾の後方に、板垣の所に大井

戸があつて、水を枯れる

ことがなく、その北に毘沙門

丸及び御花畑があった。

また西方には、種堂や景勝屋敷

趾等があつて、東方の二の丸、三の

丸方面には、東西の屋敷趾があ

つた、規模は極めて雄大である。



そこから、春日山神社の方向を見たところ





## 春日山神社のご案内

本殿正面にお祭りしている神様

春日山城主 上杉謙信公

童話作家小川未明の父、小川澄晴が昔のままに謙信公にお住まい願おうと建立しました。若い人達に競技の神様、縁結びの神様として人気があります。

本殿に併せてお祭りしている神様

菅原道真公 学問の神様

岩屋大黒天 商売繁盛の神様

境内の石のお宮にお祭りしている神様

北海稻荷大明神 商売繁盛の神様

ご祭礼

五月五日 みたま祭り(春祭)

八月中旬 謙信公祭 (秋祭)

神社建築と境内の施設

本殿と拝殿

宮大工江崎長三郎の作で明治三十四年の建立です。長三郎は国分寺の三重の塔を始め小丸山別院や京都東本願寺の大門なども造った郷土の名工です。

春日山神社記念館

上杉謙信公の宝物室

謙信公の毘、龍、日の丸の軍旗、阿字観本尊、漢字手本などを展示しています。

小川未明の童話室

童話作家未明の揮毫や童話集のコレクションを展示しています。

春日山神社社務所

童話作家小川未明の両親が住み未明も毎年帰省した未明の実家です。境内には未明の詩碑、未明の両親のお墓もあります。

上杉謙信と小川未明の宝物館



そこから北方向を眺めたところ

 [video](#)



アップで見たところ/正面中央辺りが上越市役所・上越I.C





さて、春日山神社の右手から本丸のある山頂を目指す/前方に説明板が立っている





この下に、御屋敷と呼ばれる郭や右近屋敷、黒金門があるようだが・・・

この下方に「御屋敷」と名付ける大きな郭くろわ（六〇×一〇メートル）があり、城主の館跡とされている。御屋敷の上下に右近屋敷うこんやしきその他大小の郭があつて、「根小屋ねじや」を形づくっている。

その下に黒金門くろがねもんや蓮池はすいけがあり、この口が府内口で、春日山神社のある郭への道が通じている。

黒金門は、春日山城跡を描く絵図に「倉か子門」とも描かれ、春日山の方々は、「クラカネ」とも呼んでいます。

大規模な雛壇状に整然と構築される郭群を見ながらの蓮池までの散策は、春日山城跡の威容を体感することができます。

いざ、登城



少し進むと平場があり、この上に千貫門があったようだ

 [video](#)



この左手に千貫門があったと思われる

 [video](#)



左手を見ると、説明板が立っていた



春日山城の古絵図に必ず描かれている門が千貫門せんがんもんである。それは、この門が古くから知られていたことを物語っている。

今でも門が建っていたと考えられる部分のみ、土塁が分断されていて、春日山神社側からクランク状の道がここに通じている。

三方が土塁と土手に囲まれ、左に二本、一見道と思われる切り通しがある。じつは、これは空堀の底で、侵入者を空堀から急峻な崖下に落とそうとしたものであろう。

周到に計画された普請よしんは、本丸と千貫門の外とを区画する重要な地点であったことをうかがわせる。



ここが春日神社側からクランク状に道が通じている所か・・・/この辺りに千貫門があったのか・・・/両サイドは土塁

[video](#)



振り返ると、説明板が立っている/右手に二本、一見道と思われる切り通しがある

 [video](#)





**Kashōji  
(Dry Mount)**

This mountainous area was dry. In the past, the people here had to look for water in the mountains. The water was so scarce that they had to dig deep wells. The water was so scarce that they had to dig deep wells. The water was so scarce that they had to dig deep wells.

Copyright © The Japanese Garden Society. Photo by the author.

  
空堀

十貫門の内側に連続する二本の堀が透られており、門の位置からは道のようには見えません。空堀は通常根を分断するように造られるが、ここでは堀の形に見せながらも、門から侵入した敵を沈むとすように巧妙に仕組まれた道のように思われる。

千貫門せんがんもんの内側に連続する二本の堀が

造られており、門の位置からは道の上に見える。空堀からぼりは通常尾根を分断するようにつ造られるが、ここでは堀の形に見せながらも、門から侵入した敵を沢に落とすように巧妙に仕組まれた道のように思われる。

前方がそのうちの一本の堀



こんな塩梅で、上部に続いている



こちらは、もう一本の堀/「塹濠跡」と記された標柱が立っている

[video](#)







塹濠を進んだところ/この先は崖となっている



そこで、振り返って見たところ

 [video](#)



さて、千貫門から先に登ると、左手に標柱が立っている

 [video](#)





「上杉少弼入道宅址」とある



これは振り返って、登って来た方向を見たところ



更に進むと、空堀がある

 [video](#)







か  
ら  
め  
て  
空堀

ここは通称掘手、あるいは附  
内口で、春日山神社の郭をへて  
謙信の銅像の裏から登る道がこ  
こに通じています。それをたち  
切るのがこの空堀で、平素は橋  
がかかっていた。

そこで、左手を見ると先程の一本の堀がここに続いているのが見て取れる

 [video](#)



さて、その先に進むと説明板が並んでいる

[video](#)



Koguchi  
(The Tiger's Den)

The entrance to the castle was called the Koguchi ("tiger's den"). It features a staggered contrivance to prevent the enemy from advancing directly into the castle interior. Kasugayama Castle was expanded in the time of Kenshin, who is thought to have turned it into a supreme fortress. But the Koguchi is assumed to mark the extremity of the castle buildings prior to that.



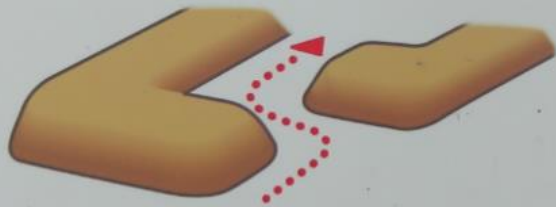
城に入る玄関にあたる所を「虎口」という。この虎口は、敵が城内に直達できなくするため、団のような食い違いになるよう工夫されている。  
春日山城は、謙信公の頃に拡大され、壮大な城郭になったと考えられている。かつてここまでが城の範囲であったと推測される。



虎  
口

## Koguchi (The Tiger's Den)

The entrance to the castle was called the Koguchi ( "tiger's den" ). It features a staggered contrivance to prevent the enemy from advancing directly into the castle interior. Kasugayama Castle was expanded in the time of Kenshin, who is thought to have turned it into a supreme fortress. But the Koguchi is assumed to mark the extremity of the castle buildings prior to that.



城に入る玄関にあたる所を「虎口<sup>こぐち</sup>」という。この虎口は、敵が城内に直進できなくするため、図のような食い違いになるよう工夫されている。

春日山城は、謙信公の頃に拡大され、壮大な城郭になったと考えられている。かつてここまでが城の範囲であったと推測される。

ここが食い違い虎口で、ここから更に上に登って行くと直江屋敷があるようだ



また、この先は上部にある直江屋敷を取り巻く帯郭となっているようだ



Obi-guruwa  
(Belt Enclosure)

Often seen in mountain castles, there were flat surfaces leveled off in the shape of a horizontal belt from the middle reaches of slopes around an enclosure. In appearance they look like a kind of headband.

They were constructed to protect particularly important enclosures in mountain castles. In Kasugayama Castle they can be seen around the Keep and the Noae Residence.

山城によく見られるもので、郭のまわりにある斜面の中程を水平な帯状に削り出した平坦面をいう。  
特に重要な郭を防御するために造られたと考えられ、春日山城では本丸周辺と、直江屋敷を取り巻くように造られている。



帯  
郭



山城によく見られるもので、郭くわのまわりにある斜面の中程を水平な帯状に削り出した平坦面をいう。

特に重要な郭を防御するためには造られたと考えられ、春日山城では本丸周辺と、直江屋敷なおえやしきを取り巻くように造られている。

こんな塩梅

 [video](#)



さて、食い違い虎口から直江屋敷へと進もう



ここは、急激な坂になっている食い違い虎口を登り切った所

 [video](#)



ここから先は何段かの平場が続いている



ここで一段高くなっている/ここは直江屋敷のエリアなのであろうか

 [video](#)



一段上がった平場



この先も一段上がっている

 [video](#)





一段上がった平場



そこには「直江山城守宅趾」と記された標柱が立っていた

[video](#)



説明板が立っているの見える





**Naikayashiki**  
According to tradition, this was a residence of the  
Matsudaira family, who were lords of the domain  
of Echigo in the 17th century. The site is now a  
park and is a popular spot for picnics and  
walking. The name 'Naikayashiki' is derived  
from the name of the residence, 'Naikaya', and  
the word 'shiki', which means 'place' or 'site'.  
The site is located in the town of Naikayashiki,  
Echigo Prefecture, Japan. It is a beautiful  
spot for a walk and a picnic. The site is  
located in the town of Naikayashiki, Echigo  
Prefecture, Japan. It is a beautiful spot for  
a walk and a picnic. The site is located in  
the town of Naikayashiki, Echigo Prefecture,  
Japan. It is a beautiful spot for a walk and  
a picnic. The site is located in the town of  
Naikayashiki, Echigo Prefecture, Japan. It  
is a beautiful spot for a walk and a picnic.

直江屋敷

直江屋敷は、直江氏の邸宅跡と伝  
われ、古くから「直江屋敷」として  
の名称が知られていました。現在  
は公園として整備されており、  
美しい散策スポットとして知ら  
れています。直江屋敷は、直江  
氏の本拠地として知られていま  
す。直江氏は、直江氏の本拠地  
として知られていました。直江  
氏は、直江氏の本拠地として知  
られていました。直江氏は、直  
江氏の本拠地として知られてい  
ました。直江氏は、直江氏の本  
拠地として知られていました。

千貫門からこの上のお花畑までの三段の平場（郭）が直江屋敷のエリアのようだ

上杉家の重臣なおえ直江家の屋敷跡と伝えられ、お花畑から千貫門せんがんもんまでの間に上下三段の郭が造られている。現在は遊歩道があって使われなくなっているが、郭と郭をつなぐ古道も残っている。

直江家は上杉謙信公ためかけの父為景ためかげの代から重臣として仕え、山城守兼続やましろうのかみかねつぐは謙信公の跡目を継いだ景勝かげかつの家老として活躍したことがよく知られている。景勝が会津へ国替えになった時に同行し、米沢藩三万石の城主になったことでもその活躍が偲ばれる。

振り返って、標柱が立っている方向を見たところ



直江屋敷から西方向を眺めたところ



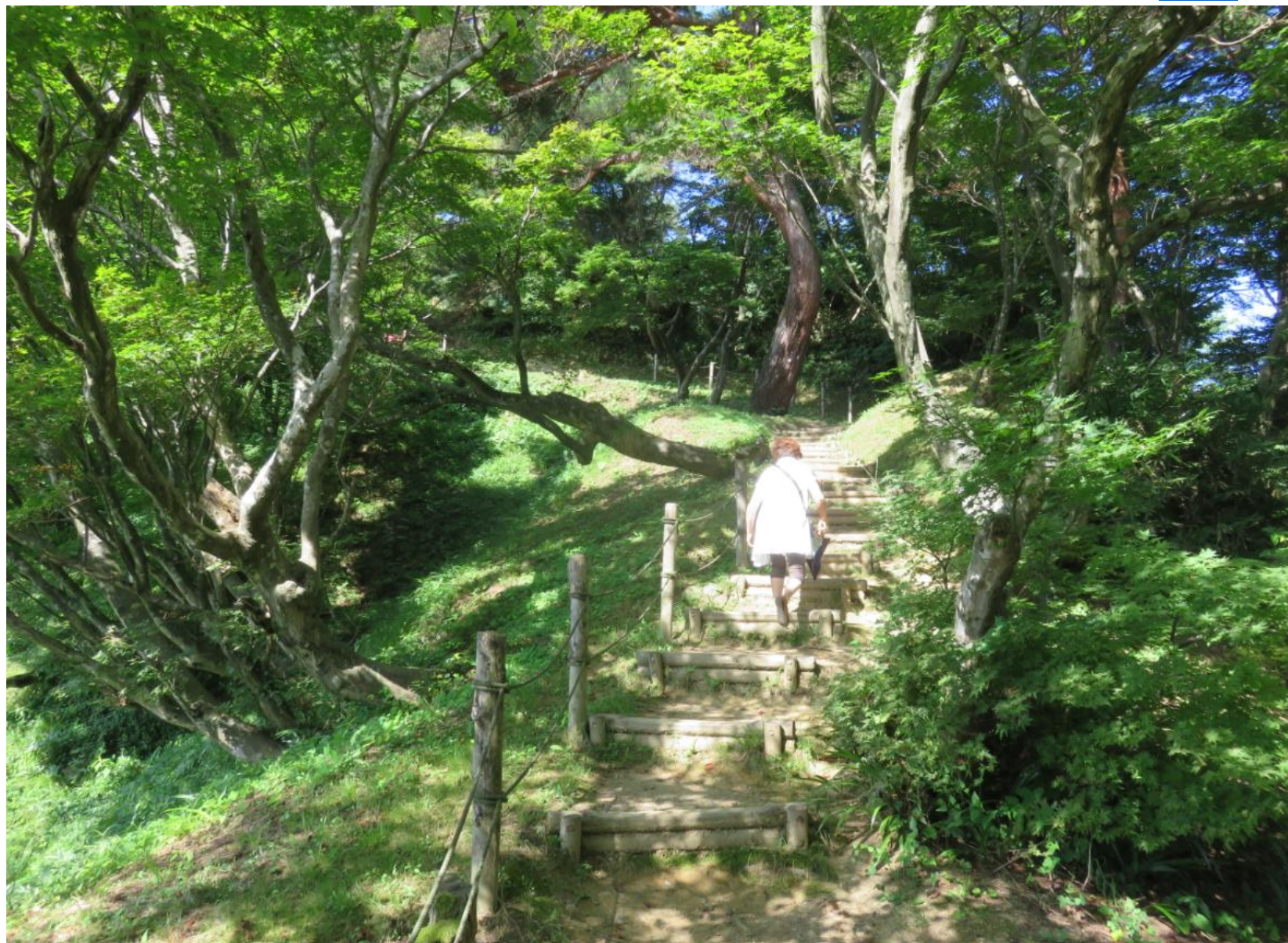
これは標柱が立っている平場から、一段下の平場を見たところ





さて、更に登って行く

 [video](#)





途中、東方向を眺めたところ

 [video](#)



この右手がお花畑のようだ

 video



前方に標柱が立っている



この平場がお花畑



そこで、左上を見るとお堂が建っている



これが再建された毘沙門堂

[video](#)







この御堂には謙信公の信仰された毘沙門天びしゃもんてんの尊像（青銅製、約五〇センチメートル）が安置されている。尊像は景勝公かげかつこうのとき会津を経て米沢に移ったが、嘉永二年（一八四九年）の火災で被害を受けた。昭和三年（一九二八年）に東京美術学校に修理を依頼し、名匠高村光雲氏こううんが修理した。そのさい、ご分身が作られ、尊像の欠け損じたのをその体内に収め同五年三月に完成し、その後当市（当時春日村）に寄進され、この祠堂しどうに奉安した。

毘沙門天は悪魔を降す神であり、謙信公は自らの軍を降魔ごうまの軍とみなし、『毘び』の旗を陣頭にかざし、また事あるときはこの堂前で諸將に誓いを立てさせた。毘沙門天は四天王のうち、北方を守る多聞天たもんてんでもある。この尊像は多聞天の姿であり、城の北方を守る意気をもっていたものと思われる。

その左脇には「不識院趾」と記された標柱が立っていた



右側面を見たところ







そこから、お花畑の平場を見下ろしたところ

 [video](#)



さて、更に上に登って行くと休憩所があった





右手に説明板が見える

 [video](#)



標柱も立っている



その右手を見たところ





# 護摩堂

## Goma-do hall

It is well known that Kenshin prayed alone in the Bishamondo Sanctuary before setting off for battle. But it was in the Goma-do that he offered prayers of thanksgiving after a victory or a bout of good fortune. His use of the "goma" style of invocation, as well as his belief in the deity Bishamon/Vaishnavanar, gives evidence of the intensity of Kenshin's faith in Shingon esoteric Buddhism.

謀信公が出陣前に毘沙門堂に籠ったことはよく知られているが、護摩を焚いて戦勝や息災を祈禱したのがこの護摩堂である。  
護摩の修法は、毘沙門天の信仰とともに謀信公が真言密教を深く信仰していたことを如実に物語っている。

謙信公が出陣前に毘沙門堂びしゃもんどうに籠った  
ことはよく知られているが、護摩ごまを焚い  
て戦勝や息災を祈祷したのがこの護摩堂ごまどう  
である。

護摩の修法しゅぼうは、毘沙門天びしゃもんてんの信仰とともに  
謙信公が真言密教を深く信仰してい  
たことを如実に物語っている。

「護摩堂趾」と記されている



その右手を見ると、前方上部にも標柱が見える

 [video](#)



上部には標柱が二ヶ所立っていた





手前の標柱/「諏訪堂陞」とある



奥の標柱/「毘沙門堂趾」とある/ここに毘沙門堂が建っていたのか？それとも標柱だけが、ここに移動されたのか？



そこから東方向を眺めたところ



さて、更に本丸へと西方向へ登って行く/右手は本丸の切岸

 [video](#)



本来はこの辺りから本丸へ直登するルートがあったらしいが、近年の災害により通行止めとなっていた

 [video](#)



左下を見下ろすと、二ノ丸が見える

 [video](#)



ここを左手に下ると二ノ丸方面、右手に上ると本丸方面



そこで、振り返って今進んで来た方向を見たところ





こちらへ下ると、二ノ丸がある/後程行ってみよう



さて、こちらを上って本丸へと進もう

 [video](#)



この先が本丸の虎口

 [video](#)



そこで、右下を見下ろすと先程通って来た道と二ノ丸が見える



更に進む



ここが虎口で、右上が本丸趾、左上は天守閣趾（天守台趾）/両郭はこの掘切で分断されている

[video](#)



そこで、左上の天守閣址を見たところ



同じく、右上の本丸趾を見たところ

 [video](#)





ここが本丸跡/様々な説明板や標柱が立っている/南側から北方向に見たところ





史蹟  
春日山城跡

劣化していて、良く読めない

# 史蹟春日山城跡

## 説明

須城平野の西北に二重する春日山にあつて、上杉輝虎(景虎)の居城地であつた。この山上に本丸、外丸、三の丸をその下に配し、二重の堀を重ねて比隣に設けたを示し、頂上は蜂ヶ峰と称し、奥壘に意匠附近の属城を充分に監視するこゝとが出来た。

本丸趾の後方、一段低い所に井戸があつて夏でも水の枯れることがなく、その北方に足沙門丸及び花畑があつた。また西方には鐘の聲や景勝屋敷趾等がある。前方の二の丸、三の丸、二面には丸の土の層が敷設があつた。規模は極めて雄大である。

春日山



本丸跡

土の一袋運動  
おつかれさまでした  
(ゴミは入れない下さい)



**Hon-maru  
(The Castle Keep)**

Together with the *Donjon* (keep) to its north, this was known as the "Honmaru" of Kawagama Castle. The 800-meter elevation of this keep offered a sweeping view of the former Echigo government headquarters, Minami, and the sites of subsequent castles in the surrounding mountains and Japanese Sea.

This view along the right bank of the Nakagawa River, with its scattered wood and settlements, has barely changed since medieval times, when it was depicted in the Echigo Kinsai series of landscape paintings in 1557. To see them in linked form, you will need to ignore the site this side of the Nakagawa river.

南隣の天守台とともに春日山城の「本丸」と呼ばれたところ。標高一八〇メートルの本丸からは、かつての越後府中（直江津）と周辺の山々の支城跡や日本海が一望できる。関川右岸に広がる、林に囲まれた村々が点在する風景は、慶長二年（一五九七年）の「越後国絵図」に描かれた中世の景観とほとんど変わらない。

本丸

南隣のてんしゅだい天守台とともに春日山城の  
「お天上てんじょう」と呼ばれたところ。

標高一八〇メートルの本丸からは、  
かつての越後府中えちごふちゅう（直江津なおえつ）と周辺の  
山々の支城跡や日本海が一望できる。

関川右岸に広がる、林に囲まれた  
村落が点在する風景は、慶長二年けいちょう  
（一五九七年）の「越後国絵図」に  
描かれた中世の景観とほとんど変わ  
らない。

越後府中（直江津）と周辺の支城が一望できたと云う



# ようこそ春日山城跡へ





日本海も望めるようだ



北側から南方向に本丸趾を見たところ

 [video](#)



振り返って、北方向を見下ろすと先程の休憩所が見えた



これは本丸趾から堀切越しに天守閣趾を見たところ



ここが天守閣址

 [video](#)





これは天守閣趾から堀切越しに本丸趾を見たところ

 [video](#)



さて、両郭の間の堀切の先はこんな豎堀状になっており、この下に井戸曲輪があるようだ





豎堀に沿って、北側を下って行く/前方に大井戸が見える





廢城後四〇〇年の星霜せいそうを経て、今なお満々と水をたたえる大井戸は、春日山城が山城として最適の地に造られていることを教えてくれる。城の古絵図にもここだけが井と、井戸があることを示しており、古くから注目されていたことが分かる。

どのようなにして、水が湧く地点を調べたか定かではないが、地質学的には、西方の山々と礫層れきそうでつながっていて、サイフォンサイフォンの原理が働いて、水が湧くとのことである。なお、数十年前に井戸さらいが行われ、滑車や杓などがみつかっている。

標柱には「井戸丸趾」とある



これが大井戸



確かに水が溜まっている

[video](#)



その右手（北側）には「油流」と記された標柱も立っていた/右上が本丸趾







さて、そこから南方向に少し下って行く





この下も堀切で、正面の階段を上った所が鐘楼趾、左手は御成街道方面か・・・、右手は上杉景勝屋敷へと続く

 [video](#)



こちらが御成街道方面に出るようだが・・・



こちらは上杉景勝屋敷方面



これは振り返って、井戸曲輪方面を見たところ



さて、鐘楼趾へ上ってみよう



標柱が立っている







西側の、上杉景勝屋敷方面へのルートを見下ろしたところ



これはその上杉景勝屋敷方面へのルートへ進んだところ



そこを進むと、前方の階段を上った所が上杉景勝屋敷/左手に行くと御成街道に至る

 [video](#)



こちらが御成街道方面



これは振り返って、今進んで来た方向を見たところ



さて、上杉景勝屋敷へ上ってみよう

 [video](#)



ここが上杉景勝屋敷/北側から南方向を見たところ







上杉景勝屋敷

上杉景勝は、戦国時代後期の名将で、越後守として活躍した。この屋敷は、景勝が戦後、ここに居たことが知られる。景勝は、上杉謙信の嫡子として、上杉家の家督を継いだ。景勝は、謙信の死後、上杉家の家督を継ぎ、越後守として活躍した。景勝は、謙信の死後、上杉家の家督を継ぎ、越後守として活躍した。景勝は、謙信の死後、上杉家の家督を継ぎ、越後守として活躍した。

上杉景勝屋敷

「御館おたての乱らん」で勝利をおさめ、謙信公の跡目を相続した景勝公かげかつこうの屋敷と伝えられている。景勝公は謙信公の姉仙洞院せんとういんの子で、直江山城守兼統なおえ やましろうのかみ かねつぐという知将を得て、豊臣秀吉の五大老の一人までになった。

景勝屋敷跡とその周辺の屋敷跡は、総じて大規模で、尾根を巧みに利用して段を削出し、数段で一つの屋敷が形成されている。春日山神社から谷愛宕たに あたごにかけての屋敷跡群が雛壇状に並んで造られているのとは対象的である。景勝屋敷を中心とする屋敷跡群が地形に逆らわず定型化していないのは、春日山城の古い段階での普請ふしんを示しているといえる。

南側から北方向を見たところ/右手に標柱が立っている





さて、今度は御成街道方面に進もう

 [video](#)



前方へ進んで、振り返って見たところ



そこで、左手を見ると説明板が立っている



同じく、右手を見たところ/こちらを進むと鐘楼趾の東側を通って二の丸趾へ行けるようだ





この道が御成街道



時の関白近衛前嗣このえ さきつぐが通ったことから御成おなり街道かいどうと呼ばれている。

謙信は二度の上洛じょうらくを通じて、前嗣と親交を暖めた。お互いに年も近く、酒が好きだったといわれている。謙信が、後奈良天皇ごなら てんのう・正親町天皇おおぎ まち てんのうと拜謁できたのも前嗣の力添えによるものであった。

前嗣は、永禄三年えいろく（一五六〇年）謙信を頼って越後府中（直江津）に下向し、三年間滞在した。当時、京都に次ぐ大都市といわれ、繁栄の極みにあった越後府中文化は、前嗣の来訪によりさらに、洗練されていた。

上杉景勝屋敷の東下の御成街道を南方向へ進もう



少し下がって行く



前方の平場が柿崎屋敷のようだ



土橋の向こうが柿崎屋敷

 [video](#)



北側から南方向を見たところ/説明板や標柱が立っている

[video](#)





**Katsuki residence**

Remains of the residence of the samurai Katsuki Masamune and his wife in the town of the residence of Katsuki Masamune (Katsuki), a chief of Edo's Samurai. Masamune is the only place where cedar trees grow on their own, indicating that the site remains much better in it. It is said that there could have been a pond or a water tank.

According to the legend, there is a pond. It was created from the site of the residence with a garden in the Katsuki residence.

Since the residence should be an open site in the Edo period (1603-1868) through a wooden bridge crossing a dry river in the north. There is a stone bridge over the river according to the legend, a stone bridge crossing the river, only of the residence.

柿崎屋敷

上杉謙信の重臣柿崎屋敷の屋敷跡と伝  
えられる春日山城で最も大きな野の一つ。  
また、城内の山地で唯一のシロガシの木が自生  
する場所です。積雪から水分を多量に含む  
土壌であり、ここに池もしくは水塔があった  
ことが考えられます。  
池であったとすれば、春日山城で唯一  
の池を合戦中もった野の景観が想像さ  
れる。  
屋敷へは、大子道から水場をかけた南側  
の堀を渡って入るように古地図に描かれ  
ている。また、野の東側を通り巻路屋敷へ  
つくと古道も残っている。



上杉謙信の重臣柿崎景家の屋敷跡と伝えられる春日山城で最も大きな郭の一つ。また、城内の山地で唯一ハンノキが自生する場所たで、植生から水分を多量に含む土地であり、ここに池もしくは水堀があったことが考えられる。

池であったとすれば、春日山城で唯一庭園を合わせもった郭の景観が想像される。

屋敷へは、大手道から木橋をかけた南側の空堀を渡って入るように古絵図かに描かれている。また、郭の東側を通り景勝屋敷かへつづく古道も残っている。

「柿崎和泉守宅址」とある/ここの南下には「南三ノ丸」があるようだが・・・

[video](#)



南側から北方向を見たところ

 [video](#)



さて、本丸下から二ノ丸へ進もう



ここが二ノ丸/説明板や標柱が立っている/南側から北方向を見たところ

[video](#)



前方の上部が本丸/東側から見たところ

[video](#)



そこで、左手を見たところ



同じく、右手を見たところ







# 二の丸

## Ni-no-maru (secondary enclosure)

This is an enclosure surrounding the eastern foot of the enclosure group called Mi-jo from Hon-maru (the keep of castle) through Bichamon-de to okunabatake (field of flowers), forming the center of Kasugayama Castle together with Mi-jo. The appearance of the enclosure that lies directly beneath Hon-maru and surrounds it like a belt seems to show that the enclosure was built as its guard. Some ancient castle diagrams mention "ni-siku" (second floor) and "daidokoro" (kitchen) at Ni-no-maru residence. The remains of the well called "sasa-ida" now are due to know about a daily life at the Ni-no-maru residence.

本丸から荒沙門堂を経てお花畑に至る  
実城と呼ばれる郭群の東端を取り巻く  
ように造られた郭で、実城とともに春日山  
城の中心地区を成している。本丸の直下に  
あって、本丸を帯状に囲っている様子は、  
まさに本丸の警護として造作されたことを  
示すものと考えられている。  
古絵図には、「御二階」「台所」と記さ  
れたものもあり、現在も井戸といわ  
れる井戸跡が残っていることも、当時  
の二の丸における生活を知る手掛かり  
となっている。

本丸から毘沙門堂びしゃもんどうを経てお花畑に至る  
実城みじょうと呼ばれる郭群の東裾を取り巻く  
ように造られた郭で、実城とともに春日山  
城の中心地区を成している。本丸の直下に  
あって、本丸を帯状に囲っている様子は、  
まさに本丸の警護として造作されたことを  
示すものと考えられている。

古絵図には、「御二階」「台所」と記さ  
れたものもあり、現在も笹井戸といわ  
れる井戸跡が残っていることも、当時  
の二の丸における生活を知る手掛かり  
となっている。



さて、北方向へ下って進む



前方に何やら看板がある

 [video](#)



これがその看板

 [video](#)



# 謙信公の財政を支えた『あお そ青苧』

古くから「越後上布」の原料として珍重された青苧。上杉謙信公も、青苧商人や港に出入りする船から税を徴収して、米・金銀と共に軍事と財政力を支えていました。

ここに植えてあるイラクサ科のカラムシの茎から採れる繊維が青苧です。カラムシは、雨が多く、湿度が高い場所、そして風の弱い土地を好むため、越後（新潟県）は上質な青苧の産地でした。



カラムシ



青苧



青苧の布

右手に折れて下って行く





ここは三ノ丸/左手前が米蔵趾、右奥は上杉景虎の屋敷があった所らしい/説明板や標柱が立っている

[video](#)



ここが米蔵趾/南側から見たところ/背後に土塁が廻っている

[video](#)



「米蔵趾」とある

 [video](#)



振り向くと、こちらが上杉景虎の屋敷があった所/北側から見たところ

[video](#)





謙信公の養子「三郎景虎屋敷跡」や「米蔵跡」などを総称して「三の丸屋敷」と呼ぶ。それぞれの屋敷は段違いに造られて区分され、「景虎屋敷跡」の東端に入口が設けられ今も道が残っている。

三郎景虎公は、小田原の北条氏康ほうじょううじやすの七男であり上杉氏と北条氏の同盟締結の際に謙信公の養子となった武将。謙信公が自らの名を与えるなど破格の待遇を受けていたが、謙信公の死後跡目を争った「御館おたての乱らん」で敗れ悲運の死を遂げた。「米蔵跡」の名が示すように、城機能の中核施設が置かれた場所として考えられており、春日山城跡で最も良好な状態で残っている土塁はこの三の丸の防御の役割を果たしていた。当時はこのような土塁が各郭くるわに築かれ、春日山城の守備をいっそう強固にしていたと想像される。

礎石が残っているようだ/別の標柱が立っているのも見える

 [video](#)



「上杉三郎宅跡」とある





南側から北方向を見たところ



更に東方向へ下って行くと、車道の前方に上杉謙信の銅像があった場所が見える

 [video](#)



車道まで下りて、振り返って見ると標柱が立っていた





その右手を見上げると、豎堀の跡が見て取れる

 [video](#)



その右手にも更に大きな豎堀が残っている



少し退いて見たところ/前方に二筋の豎堀が見え、手前の但馬谷へと下り落ちている

 [video](#)



更に退いて見たところ/中央の上部辺りが本丸のようだ/東側から見たところ



ここより先には  
駐車場はありません  
通り抜けできません

牛乳牛で飲まれる方  
通り抜けると  
牛乳牛が危険です  
（牛乳牛は牛乳を搾るため  
牛乳牛は牛乳を搾るため）  
（牛乳牛は牛乳を搾るため）  
（牛乳牛は牛乳を搾るため）

8月15日(土)  
クマが  
出ました  
注意して下さい  
上越市



そこで、右手を見ると謙信銅像



その左手を見たところ/土産物の店が並ぶ



## 舌代

白地に毘の字の刀八毘沙門の旗印  
これこそ上杉謙信公の軍旗である。  
公の母君虎御前は四天王の一仏法の  
守護神毘沙門天王に願いをかけて云  
く：我れに越後の国の統一平和安  
全を護り得る汝の如く強き男の子を  
授け給え：と享祿二年（一五三〇年）  
正月二十一日春日山城内老母屋敷  
（現春日山神社）で見事男子を出産、  
父為景公は生れ年の庚寅にちなみ  
虎千代と名付後、景虎、政虎、輝虎、  
を全て謙信と号す。

謙信公初陣の日より母より給わりし  
毘沙門天像を陣中より離さず毘沙門  
天の一字を頂き毘の字の旗を一生の  
旗印と決め我が軍は毘沙門天の軍隊  
で有る決して私利私欲の戦はしない  
常に正義の為の戦である弱者を援け  
悪を倒すひとたび戦場に劣れば毘の  
字の旗をなびかせて向かうところ敵  
無く又百姓には塩米を援助する。

遠く関東から小田原城で北條氏康を  
攻め鎌倉八幡宮で関東管領職に就任  
（一五六一年）源平の時代より四隣に  
君臨した甲斐武田騎馬隊を川中島で  
破りしかも敵中唯一騎信玄公に切り  
込む（一五六一年）北陸の名城能登七  
尾城を陥し織田信長の大軍を湊川で  
破り（一五七七年）越後信濃関東北陸  
の上杉軍の頭上にこの毘の旗は斬然  
とひるがえっていたことであろう。  
しかも一片の掠奪をせずその地の住  
民の安全と平和を願う御心が謙信公  
の偉大さであり強大な上杉軍を作ら  
しめた根源と思う、この旗を縮尺し  
当時と同じ春日山城内の青竹に付け  
謙信公軍旗と名付り  
春日山城跡見学の記念に成ればと考  
案しました。

願わくばこの軍旗  
を飾り悪魔を祓い  
上杉謙信公精神に  
生きてもらいたい  
と思います。



その左手には「史蹟 馬場趾」と記された標柱が立っていた

[video](#)



この辺りが馬場跡であろうか



これは馬場跡の東側を下った所にあった相撲場



アップで見たところ



さて、ここは春日山城跡の北東下に所在する林泉寺





上杉氏の菩提寺/若き謙信が、ここで修業したと云う/境内には上杉謙信の墓所があるらしい

# 春日山城跡・林泉寺案内図



これは林泉寺の惣門で、春日山城の伝搦手門と云う



右手から見たところ



こちらは林泉寺の山門/コロナの影響で拝観できず、残念！



参考ホームページ

<http://jyokakuzukan.la.coccan.jp/017niigata/011kasugayama/kasugayama.html>

<http://yogokun.my.coccan.jp/niigata/jouetusi.htm>

<http://www.pcpulab.mydns.jp/main/kasugayamaiyo.htm>

